



平和といのちと人権を守る 12.8 川崎集会 参加者 150 人で川崎市中心街をランタンデモ

1941年に日本がハワイの真珠湾に奇襲攻撃をかけて英米に宣戦布告をして愚かで無謀な太平洋戦争に突き進んだ日から81年目の12月8日、川崎労連をはじめ川崎市内の労働組合・民主団体・弁護士などが主催する“平和といのちと人権を守る12.8川崎集会”が川崎市内の稲毛公園で約150人が結集して開催され、神奈川県南支部からは金崎書記長と赤羽が参加しました。午後6時30分に開会した集会場



改憲を阻止し平和憲法を守ろう！
平和といのちと人権を守る12・8川崎集会
緊張を高め平和を壊す大軍拡反対！



の空を見上げると 集会で挨拶をする日本共産党はたの前衆院議員等今年最後の満月がその右斜め上に輝く火星（左の写真）とともに集会を静かに見守っているように見えました。

集会では、各団体からの発言者が、戦争反対！ ロシアは直ちにウクライナから全面撤退せよ！ 岸田政権は敵基地攻撃能力の保有・大軍拡・辺野古新基地建設をやめよ！ 憲法を守って平和な社会を実現しよう！ と訴え、政党からは日本共産党の川崎市議会議員、神奈川県議会議員、はたの君江前衆議院議員が、情勢の報告をするとともに岸田政権に退陣を突き付けるために来年の統一地方選挙で日本共産党の大躍進を勝ち取る決意が述べられました。集会後は、参加者が手に手にランタンを持ち、平和な社会の実現を訴え師走の川崎中心街をJR川崎駅前までデモ行進しました。



内閣総理大臣 様
衆議院議長 様
参議院議長 様

憲法改悪を許さない全国署名

行き詰まって相次いで政権を投げ出した安倍・菅政権をひきついだ岸田文雄政権は、2021年の総選挙で改憲発議に必要な3分の2の議席を手に入れました。岸田首相は中国や朝鮮を念頭に違憲の「敵基地攻撃能力の保有」となえ、歴代政権がかろうじて維持してきた防衛費の対GDP比1%以内の原則をも放棄して2%以上を主張するなど、米国をはじめ欧米諸国との軍事協力を強化し、「戦争する国」づくりを進め、アジアの緊張を高めています。しかし、この道の障害になるのが憲法9条など、日本国憲法の理念です。

改憲派は次の参議院選挙をにらみながら、9条に自衛隊を書き込むこと、緊急事態条項を創設することなどを内容とする自民党改憲4項目案をベースにして、国会の憲法審査会での改憲案づくりを急ごうとしています。

私たちは国会が改憲の発議をすることを許さず、すべての戦争に反対し、憲法を生かし、平和と民主主義、人権、環境、暮らし・医療・公衆衛生向上などを実現する政治を求めます。

【請願事項】

- 1、自民党が提唱する憲法9条に自衛隊を書き込むことなどの改憲4項目に反対します。
- 2、憲法を生かし、平和と民主主義、人権、環境、暮らし・医療・公衆衛生などの向上を実現する政治を求めます。

名 前	住 所

※いただいた署名は国会請願と首相への要請以外には用いません。

呼びかけ団体 **9条改憲NO! 全国市民アクション**

ホームページ: <http://kaikenno.com> メールアドレス: info@kaikenno.com

ツイッター twitter.com/no9kaikenno
インスタグラム [instagram.com/9jyokaikenno/](https://www.instagram.com/9jyokaikenno/)
フェイスブック [facebook.com/kaikenno/](https://www.facebook.com/kaikenno/)



連絡先

- 戦争をさせない1000人委員会《☎03-3526-2920》
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-2-11 連合会館内
- 憲法9条壊すな！実行委員会《☎03-3221-4668》
〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町3-3-3 太陽ビル402市民ネット内
- 戦争する国づくristopp! 憲法を守り・いかす共同センター《☎03-5842-5611》
〒113-8462 東京都文京区湯島2-4-4 全労連会館4F
- 九条の会《☎03-3221-5075》
〒101-0065 東京都千代田区西神田2-5-7-303

取り扱い団体

内閣総理大臣 殿

唯一の戦争被爆国 日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名

いま世界では、核兵器禁止条約の発効から核兵器廃絶へとすすもう、という声があがっています。多くの国ぐにが被爆者の声に耳を傾け、「核兵器による安全」ではなく、「核兵器のない世界による安全」を選択し、核兵器禁止条約を支持し、参加しつづけます。

唯一の戦争被爆国である日本政府は、核兵器廃絶の先頭に立たなければなりません。

国内の世論調査でも、日本が核兵器禁止条約に参加すべきとの声は7割を超えています。日本政府がこの被爆者と国民の声に誠実に応えることを訴えます。

私は、日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求めます。

名 前	住 所	募 金

この署名は、2020年10月29日、被爆者をはじめ各界・各層の代表126氏によびかけによりスタートしました。日本政府に提出します。ご記入いただいた個人情報、この要請目的以外には使用しません。

【取扱団体】

連絡先:署名事務局(原水爆禁止日本協議会)
〒113-8464 東京都文京区湯島2-4-4
電話:03-5842-6031